

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

人々の生活に欠かせない電気エネルギーを取り扱うプロとして、安心安全な電気工事を施工し、エネルギー基本計画の2030年までにLED化100%設置やEV車急速充電器設置3万基達成を目標とし、国や自治体の省エネ補助金事業をいち早く情報収集し、活用したりリニューアル設備工事をお客様に提案し、地球環境に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	太陽光パネル設置拡大、天井断熱工事、高断熱複層ガラス工事等の省エネ設備導入により、事務所の電力使用量を減少する。	電力使用料 2026年99%(2023年比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	工業高校や県高等訓練学校からインターンシップを受け入れる。	インターンシップ受入 2023年4名→2026年2名以上
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	長時間労働をなくし、働きやすい職場環境を持続する	年間の平均残業時間削減 2026年99%(2023年比)

<パートナーシップ>

電気エネルギーの安心・安全に向け電気工事業者である自社と、施工先、工事材取引先と間に信頼関係の構築をするとともに、企業内においても従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	オフィスに太陽光パネル設置、天井断熱工事、高断熱複層ガラス工事による省エネ設備導入による電力使用量の減少が、設備を増やしたことで、目標を上回って達成できた。	数年前に設備導入し僅かながらであるが、前年の電力使用量を削減する 2020年100%→ 2023年99%	2023年95.75%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	所属する組合活動で高校生のインターンシップを受け入れ学びの場を提供、工業高校、県高等訓練学校に出向き、電気工事の現状、魅力等を伝える出前事業の実施し、学校からの依頼を受けたことで、目標を上回って達成できた。	高校からの依頼があれば毎年インターンシップを受け入れる 2020年1人→2023年 1人以上	2023年4人
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	長時間労働をなくし、働きやすい職場環境を持続するため、代休制度を導入したことで目標を大きく上回って達成できた。	年間の平均残業時間削減 2020年100%→ 2023年99%	2023年55.55%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。